



Nomura Research Institute

2023 年 3 月 23 日

株式会社野村総合研究所

野村総合研究所、システム運用管理ソリューション

「Senju Family」の新バージョンを提供開始

～構成管理ツール「Senju Configuration Manager」の導入でセキュリティ対策を強化～

株式会社野村総合研究所（以下「NRI」）は、システム運用管理ソリューション「Senju Family¹（センジュファミリー）」の新バージョン「Senju Family 2023」を 2023 年 3 月から提供開始します。

サイバー攻撃の脅威が増大しているなか、システム運用におけるセキュリティ対策の必要性が高まっています。新バージョンでは、管理対象システムの脆弱性対策を確実に行うための構成管理ツール「Senju Configuration Manager（Senju/CM）」を新たに提供します。Senju/CM が自動収集したシステムの構成情報に利用者がタグ付けをすることにより、容易に構成情報を検索することができ、脆弱性発見後のセキュリティ対策状況の把握を素早く行えるようになります。

システム運用管理ツール「Senju DevOperation Conductor（Senju/DC）」では、管理対象のクラウドサービスとの連携をさらに強化しました。これにより、既存システムとの統合運用を容易にし、多様化・複雑化したシステム環境の運用業務を効率化します。

サービスデスクツール「Senju Service Manager（Senju/SM）」では、システム運用業務を行う際に確認すべき情報を自動チェックする機能を実装しました。例えば管理対象のサーバ名など、外部サービスが管理している情報の確認作業を軽減し、人的ミスを予防します（図 1）。

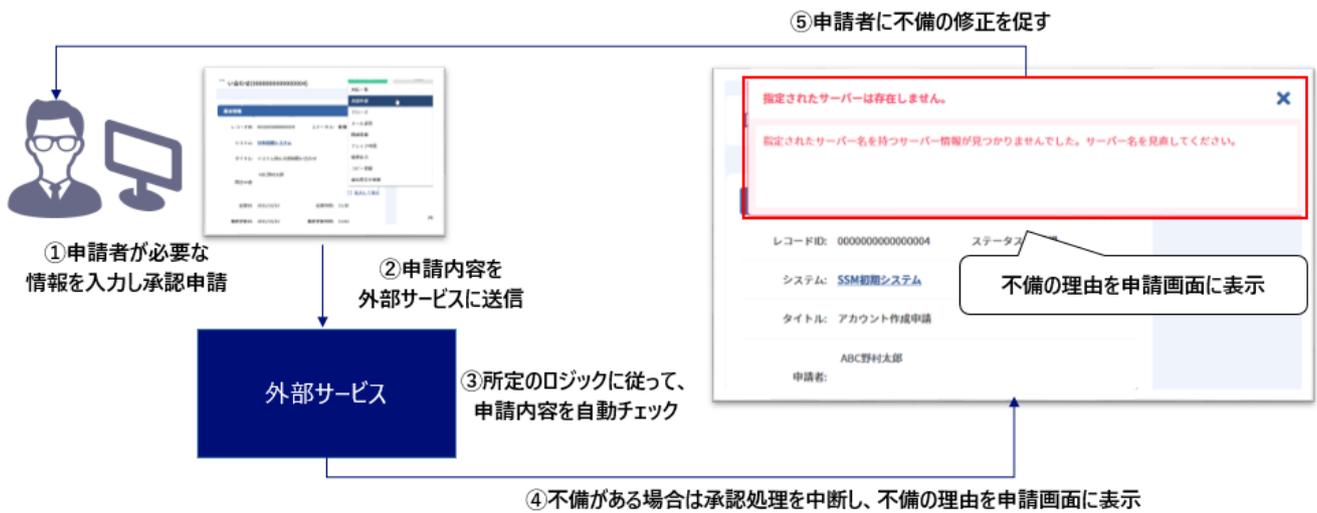


図 1：システム運用業務の自動チェック（イメージ図）

Senju Family におけるツール別の主な強化ポイントは以下の通りです（表 1）。

表 1：各ツールで強化したポイント

| ツール名 | カテゴリ | 主な強化ポイント |
|---------------|----------|--|
| Senju/DC | システム運用管理 | JSON形式 ² 対応によるクラウド管理強化 先進認証対応によるセキュリティ強化 |
| Senju/SM | サービスデスク | 外部サービスと連携した業務内容チェック チュートリアルによる業務負荷軽減 |
| Senju/CM ※新製品 | 構成管理 | エージェントレスでIT資産情報を自動収集 他ツールとの連携による脆弱性対策強化 |

なお、Senju Family をベースとしたクラウド型システム運用基盤の mPLAT³も、今回の Senju Family のバージョンアップに伴い、順次機能を更新していきます。NRI は今後もシステム運用を高度化・効率化するソリューションやサービスを提供し、安全・安心なデジタル社会の実現を目指します。

¹ Senju Family：NRI が開発および提供しているシステム運用管理ツール群。

² JSON 形式：データ記述言語の一つ。データ量が軽く大量のデータのやりとりに適している。

³ mPLAT：「Senju Family」をベースにしたシステム運用機能を、クラウド型で提供するサービス。

【お知らせに関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 コーポレートコミュニケーション部 梅澤、松本
TEL：03-5877-7100 E-mail：kouhou@nri.co.jp

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 Senju インフォメーションセンター
TEL：0120-736-580 E-mail：senjuinfo@nri.co.jp